

お客様訪問シリーズ No.479

# 全熱交換器ユニット〈ベントィエール〉 露出設置形 Besideによる換気診断 ご採用事例

小川電機株式会社 開発営業部 様  
(大阪市阿倍野区)



## 全熱交換器のメリットを私たち自ら体感 コロナ禍でも安心・快適な空気環境を お客様にご提供したい

小川電機様は大阪を中心とした近畿一円に拠点をもち、電設資材から家電製品、住宅設備機器まで幅広い商材を取り扱う「電機」の総合商社です。中でも、開発営業部はお客様の立場に立った相談窓口となり「問題解決ソリューション」で企画、立案、施工までをワンストップ対応することを専門としたプロフェッショナル集団です。



統括部長 宮地義和 様(写真左)  
課長 山本祐輔 様(写真右)

## 私たち自身が「換気」と「快適な職場環境」の 両立に悩んでおりました

- 事務所には15名の社員が働いており、コロナ禍以降は、「密」を避けるため「ドア開け換気」をしていました。しかし、事務所内の3箇所の扉を開放していたところ、夏は暑く、冬は寒い。社員にとっては我慢が必要な職場環境となっていました。また、車などの騒音で電話の音が聴こえづらいなどの問題も発生していました。
- このように、私たち自身が「換気」と「快適な職場環境」の両立に悩んでおりましたが、お客様に安心して快適な空気環境づくりのご提案をしていく立場として、全熱交換器を体感してみようという考えに至りました。
- そこでダイキンの全熱交換器「露出設置形ベントィエール」の導入を決めました。またダイキンのIAQセンサー「Beside」を利用した換気診断サービスの提案も受けたので、全熱交換器の導入前と後の違いを診断してもらうことにしました。



## 冬でも「寒くない換気」ができるように

- 一番のメリットは、社員からの「寒い」という声なくなったことです。もちろん、IAQセンサー「Beside」による計測結果では、ベントィエール導入前に比べてCO<sub>2</sub>濃度は下がっていました。ベントィエールの導入によって換気量の確保だけでなく、快適な職場環境づくりにも役立ちました。
- 2つ目のメリットは、電気代の削減です。ドア開け換気をしていた時期は空調に負荷が掛かっていました。ベントィエールの設置により、ドア開け換気が必要なくなったことで、室温が安定し、電気代も下がっていると思います。
- 3つ目のメリットとして、リモコンでCO<sub>2</sub>濃度表示がいつでも手軽に確認できること。CO<sub>2</sub>濃度はしっかり換気ができているかどうかの目安になり、社員の安心感が増します。



▲ IAQセンサー「Beside」



▲リモコンでCO<sub>2</sub>濃度が確認できます

時刻	CO <sub>2</sub> 濃度 (ppm)	換気量 (m³/h)	室温 (°C)	湿度 (%)
12月3日 10:00	1,200	10	20.0	50
12月3日 11:00	1,100	10	20.0	50
12月3日 12:00	1,000	10	20.0	50
12月3日 13:00	900	10	20.0	50
12月3日 14:00	800	10	20.0	50
12月3日 15:00	700	10	20.0	50
12月3日 16:00	600	10	20.0	50
12月3日 17:00	500	10	20.0	50
12月3日 18:00	400	10	20.0	50
12月3日 19:00	300	10	20.0	50
12月3日 20:00	200	10	20.0	50
12月3日 21:00	100	10	20.0	50

設置日以降はCO<sub>2</sub>濃度は1,000ppm以下となっています。

◀ Besideを利用した換気診断報告書

# これからは空気環境の「見える化」が大事だと思います

- コロナ禍で空気質に不安を抱いておられるお客様が多い中で、安心・快適な空気環境をご提供し、社会貢献していくことが当社の使命であると考えています。
- これからは「CO<sub>2</sub>濃度」を数値化・解析し、空気環境を「見える化」する事が大事だと思います。そこからお客様へ「気づき」を提示したり、設備導入後の「安心感」の提供に繋げることができます。
- 私たち自らが全熱交換器を導入し体感したからこそ、メリットや効果をお客様にご説明やご提案ができます。導入した露出設置形ベンティエールは、換気の仕組みが分かりやすいようにPOP等を貼り付け、お客様への説明用としても利用しています。



空気の流れをPOPで説明

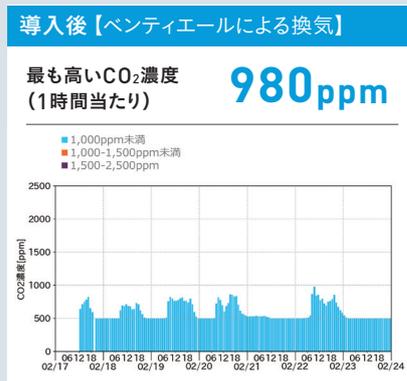
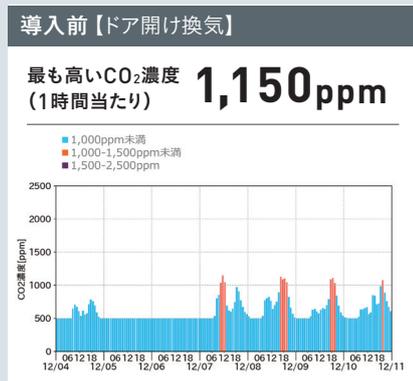
導入した露出設置形ベンティエールの紹介動画をYouTubeを通じて発信しております。また、さまざまな空調機器や情報を日々発信し続けております。



<https://www.youtube.com/watch?v=aSOFk-f4hxY>

## IAQセンサー Beside (ビサイド) を使って換気診断を実施

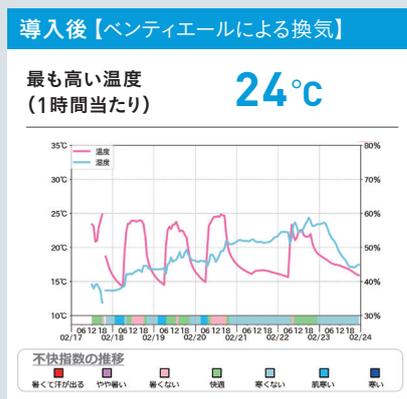
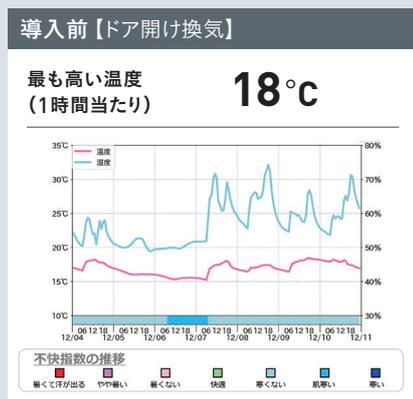
### ■ 1週間のCO<sub>2</sub>濃度の推移



ドア開け換気と比較して  
CO<sub>2</sub>濃度が下がり  
**確実な換気**  
を実証

※ビル管理法の空気環境基準においてCO<sub>2</sub>濃度を1,000ppm以下にすることを規定。コロナ禍では一般的に1,000ppm以上は「密(密閉)」のサインと言われる。

### ■ 1週間の温度・湿度の推移



ドア開け換気と比較して  
室内温度が上がり  
**寒くなりにくい**  
換気を実証

**診断結果** 露出設置型ベンティエールの導入により  
**「寒くなりにくい確実な換気」**ができるようになった

ご採用場所 ・事務所(オフィス)      ご採用機種 ・露出設置形ベンティエール VAH250HS×1台 ・換気診断サービス Beside×2台(レンタル)

## ダイキン工業株式会社

本社 〒530-8323 大阪府北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル  
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル